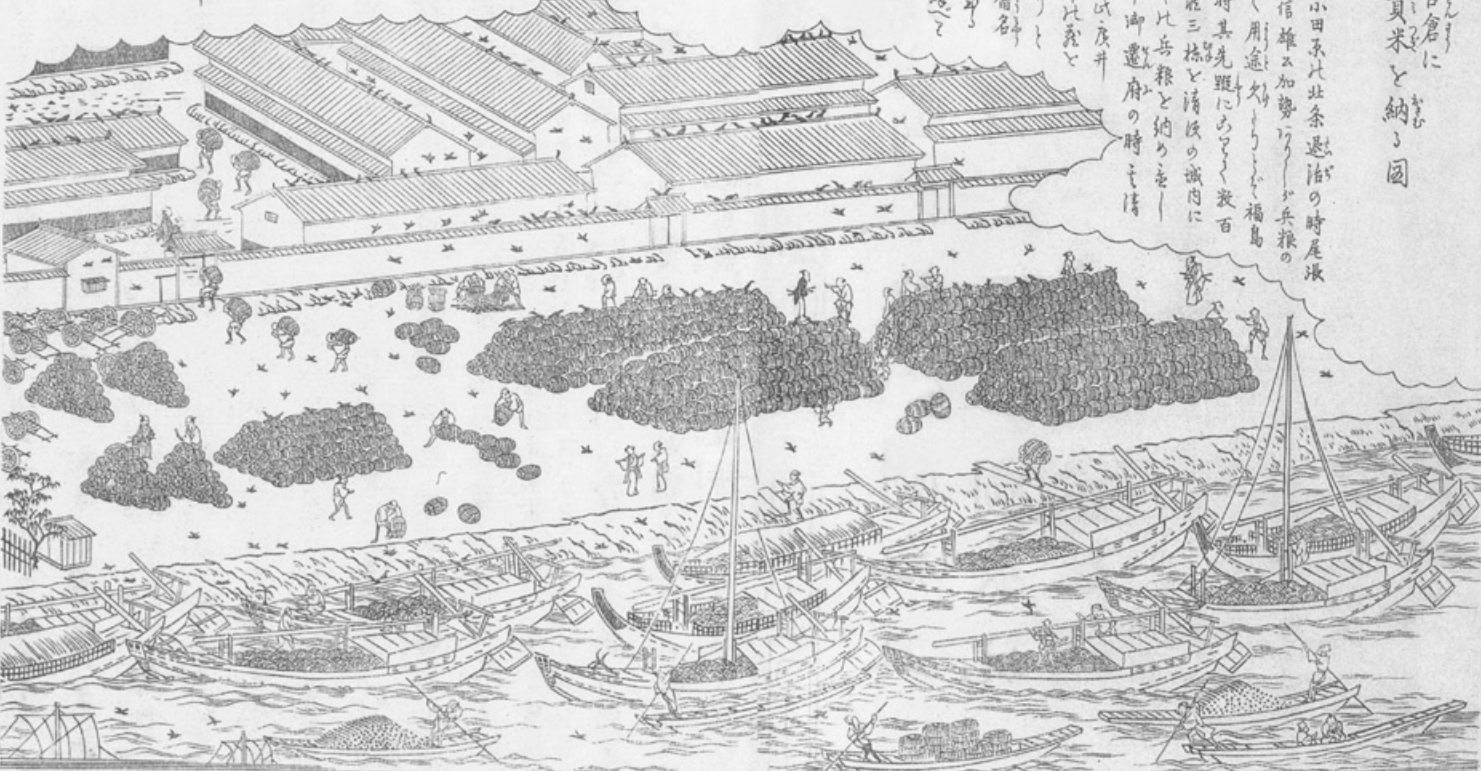


廣井官倉に
貢米と納る國

太閤秀吉公小田原北条退治の時尾張の國之儀田信雄公加勢に兵糧の貯へりて用途欠りしに福島正則公の時其先蹤にあつて數百間大うの倉三楹と清波の城内に作て多く此兵糧と納りて一又十五年御遷府の時之清波の二倉と比度井より多く此兵糧と作て之貯へりしに之を其倉名とて今に於て之を三つ倉と名ふ

とてりこか
尾張米
池とこり
六免りり
水乃
あかこれハ
いひの
くらりり
らる
ちし
な
輔相



第140期

中間報告書

2018年4月1日～2018年9月30日

 東陽倉庫株式会社
TOYO LOGISTICS CO., LTD.

証券コード：9306

「もの」づくり、人の「暮らし」を支える 東陽倉庫



代表取締役社長
武藤 正春

株主の皆様には平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。ここに、東陽倉庫株式会社の第140期中間報告書をお届けいたします。

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善などを背景に、引き続き緩やかな回復基調となりました。設備投資は幅広い業種において増加を続け、輸出も増加傾向にありました。一方、原油高や米国の通商政策による影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況となってきました。

物流業界の貨物取扱量は、国内貨物は期間を通じて取扱い・残高ともに前年同期を上回り堅調に推移いたしました。輸出貨物は完成自動車や産業機械が増加、輸入貨物はLNGや原油が減少いたしました。また、物流業界における事業環境は、人手不足や人件費の上昇、燃料費の高騰など様々な課題が山積しております。

このような事業環境の中、当社グループは、①運送体制と流通拠点の強化による3PL物流の推進、②海外拠点の拡充を含めたグローバルな業務の強化、③不動産賃貸料等の安定収入の拡大を進めてまいりました。

【物流事業】

国内物流部門は、取扱い・残高ともに期間を通じて堅調に推移いたしました。前年同期に比べ、非鉄金属および化学工業品が大きく増加、日用品が減少いたしました。また、流通加工業務は高水準で推移いたしました。さらに、2018年6月に尾張西営業所、2018年10月には犬山営業所を相次いで開設し、配送センター業務の拡大を図ってまいりました。当期間における倉庫貨物取扱高は135万1千トン（前年同期比4.8%増）、倉庫貨物期中平均月末残高は20万2千トン（前年同期比5.2%増）、陸上運送取扱高は107万9千トン（前年同期比2.5%増）となりました。

国際物流部門は、港湾貨物の取扱いが期間を通じて低調に推移いたしました。建材や原料などの取扱いに回復の兆しがみえてきましたが、完成自動車や機械の輸取出扱いが大きく減少いたしました。一方、国際輸送業務は堅調に推移いたしました。当期間における港湾貨物取扱高は73万8千トン（前年同期比20.5%減）となりました。

この結果、営業収益は135億9千1百万円（前年同期比4.0%増）、経常利益は7億5千4百万円（前年同期比4.2%増）の増収増益となりました。

【不動産事業】

不動産事業は、昨年オープンした納屋橋東地区市街地再開発が期初より業績に寄与いた

しました。また、劇場跡地の再開発も2018年8月にホテルがオープンし本稼働いたしました。

この結果、営業収益は2億7千8百万円（前年同期比56.1%増）、経常利益は1億2百万円（前年同期比39.2%増）の増収増益となりました。

この結果、連結営業収益は138億6千9百万円（前年同期比4.7%増）、連結経常利益は7億1千4百万円（前年同期比16.2%増）と

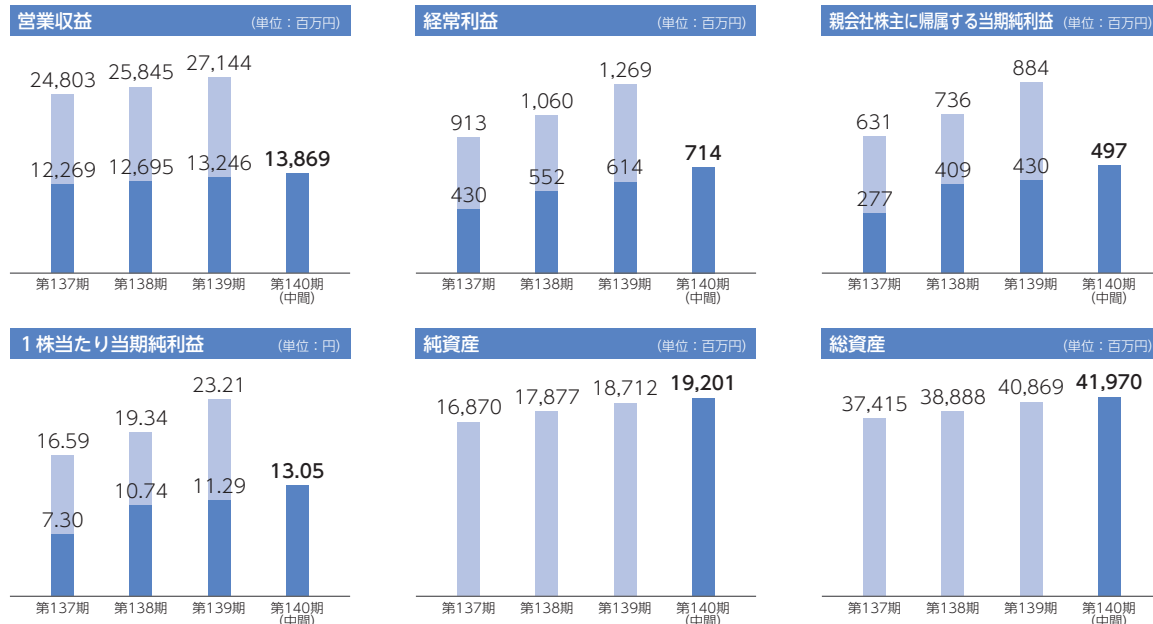
なりました。特別損益等を加減いたしました結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億9千7百万円となり、前年同期比6千7百万円（前年同期比15.6%増）の増益となりました。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ引き続き格別のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2018年12月

連結財務ハイライト

■ 通期 ■ 中間



(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等により、第139期以前の総資産を遡及修正しております。

会社概要

商 号：東陽倉庫株式会社 (TOYO LOGISTICS CO.,LTD.)

所 在 地：名古屋市市中村区名駅南二丁目6番17号

設 立：1926年3月13日

資 本 金：3,412百万円

事 業：総合物流事業・不動産事業

グループ会社

国 内	東陽物流株式会社
海外 (※)	TOYO LOGISTICS AMERICA,INC.(米国)
	東嘗 (上海) 国際貨運代理有限公司 (中国)
	TOYO LOGISTICS(S) PTE.LTD.(シンガポール)
	TOYO LOGISTICS (THAILAND) CO.,LTD. (タイ)
	TOYO SOKO (THAILAND) CO.,LTD. (タイ)
	TOYO AIG ECL LOGISTICS (MYANMAR) CO.,LTD. (ミャンマー)

※非連結子会社

株式の状況

発行済株式の総数：39,324,953株
(自己株式1,185,213株を含む)

株 主 数：4,547名

株主メモ

事 業 年 度：4月1日から翌年3月31日まで

剰余金の配当の基準日：期末配当 3月31日
中間配当 9月30日

定 時 株 主 総 会：6月下旬

単 元 株 式 数：100株

公 告 の 方 法：当社ホームページ
(<http://www.toyo-logistics.co.jp/>)
ただし、事故その他やむを得ない事由
によって電子公告による公告をすることが
できない場合には、日本経済新聞
に掲載いたします。

役 員

代 表 取 締 役 会 長：白石 好孝

代 表 取 締 役 社 長：武藤 正春

取 締 役 (常 務 執 行 役 員)：伊木 善秀

取 締 役 (常 務 執 行 役 員)：青山 章

取 締 役 (執 行 役 員)：渡邊 誠

取 締 役 (執 行 役 員)：山本 昭人

取 締 役 (執 行 役 員)：今井 和光

社 外 取 締 役：長田 博

社 外 取 締 役：市橋弘一郎

常 勤 監 査 役：森 真悟

社 外 監 査 役：近藤 克磨

社 外 監 査 役：入谷 正章

執 行 役 員：若山 英二

執 行 役 員：日高 公司

執 行 役 員：小川 正司

執 行 役 員：福田 章男

株 主 名 簿 管 理 人：三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先：〒137-8081

新東京郵便局私書箱第29号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

TEL 0120-232-711 (フリーダイヤル)

特別口座管理機関：〒168-0063

東京都杉並区和泉2丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル)

上 場 市 場：東京証券取引所

名古屋証券取引所 (各市場第一部)